

KVMリムーバブルディスクオプションのみを使用したOSへのファイルのアップロードとダウンロード

内容

概要

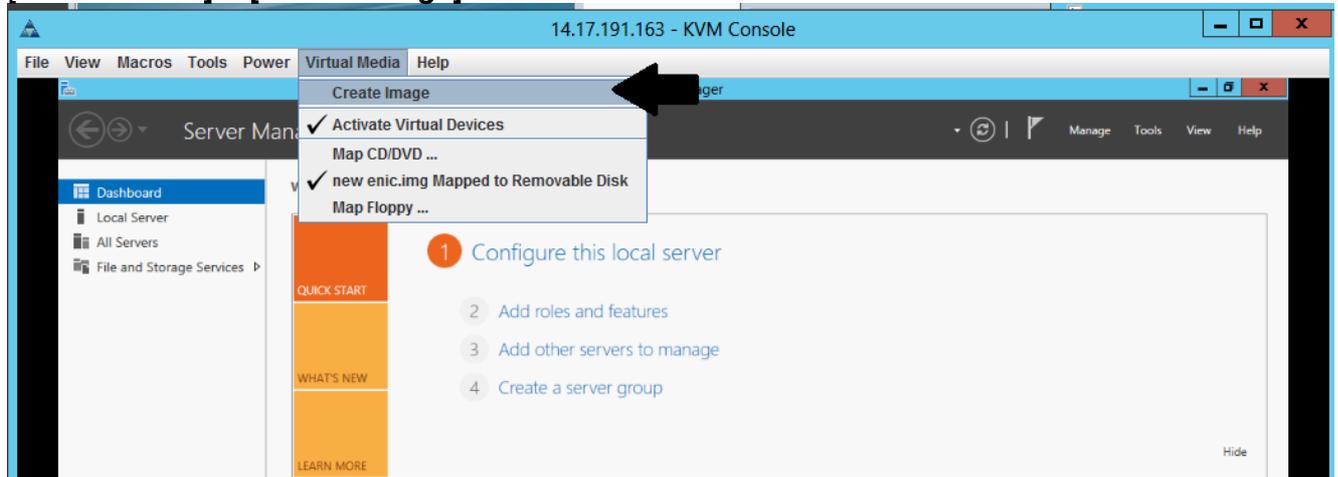
[ファイルのアップロードとダウンロード](#)

概要

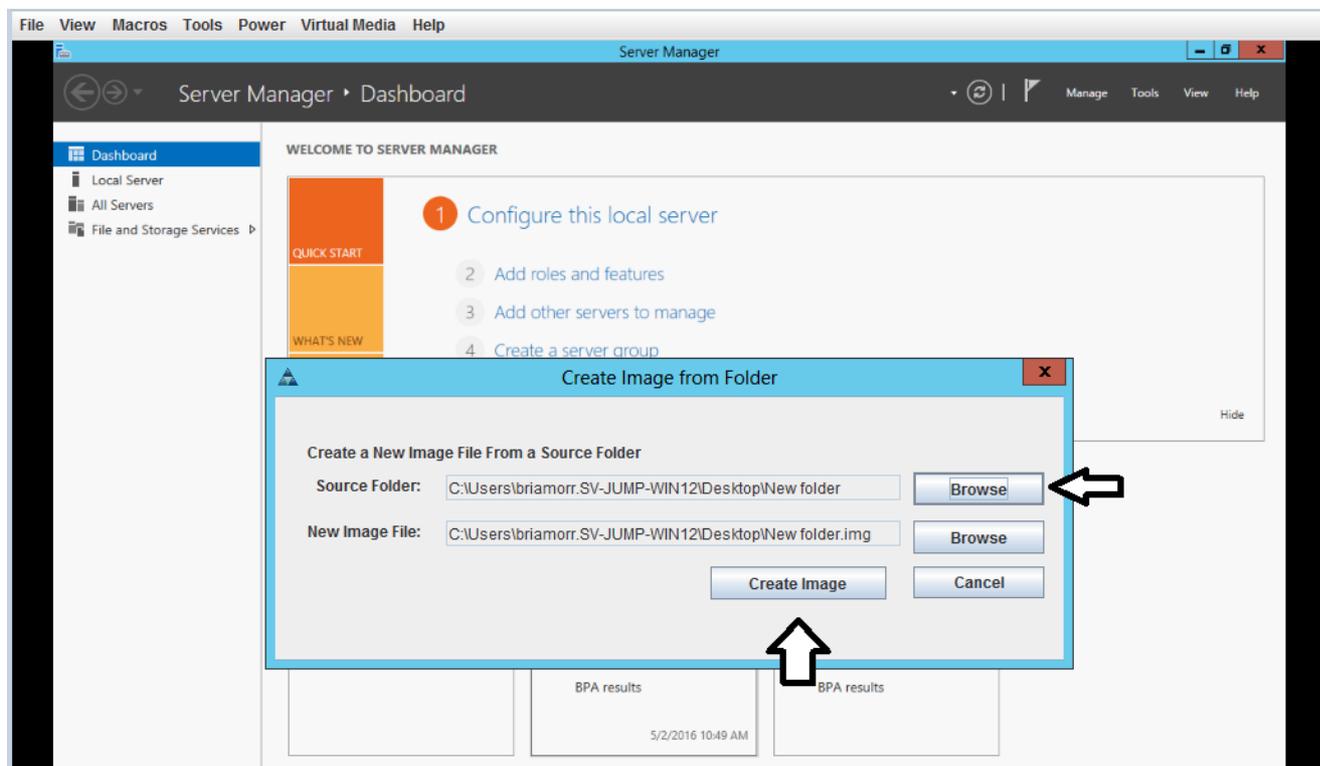
このドキュメントでは、仮想キーボード/ビデオ/マウス(KVM)リムーバブルディスクオプションのみを使用して、ファイルをオペレーティングシステム(OS)にアップロードおよびダウンロードする方法について説明します。[リムーバブルディスクvMedia]オプションは、読み取り/書き込み操作に使用できます。これは、OSから情報をコピーする必要があるが、利用可能な唯一のアクセスはKVM経由(ネットワークアダプタが動作せず、USBスティックに接続するための物理的なアクセスがない場合など)である場合に便利です。

ファイルのアップロードとダウンロード

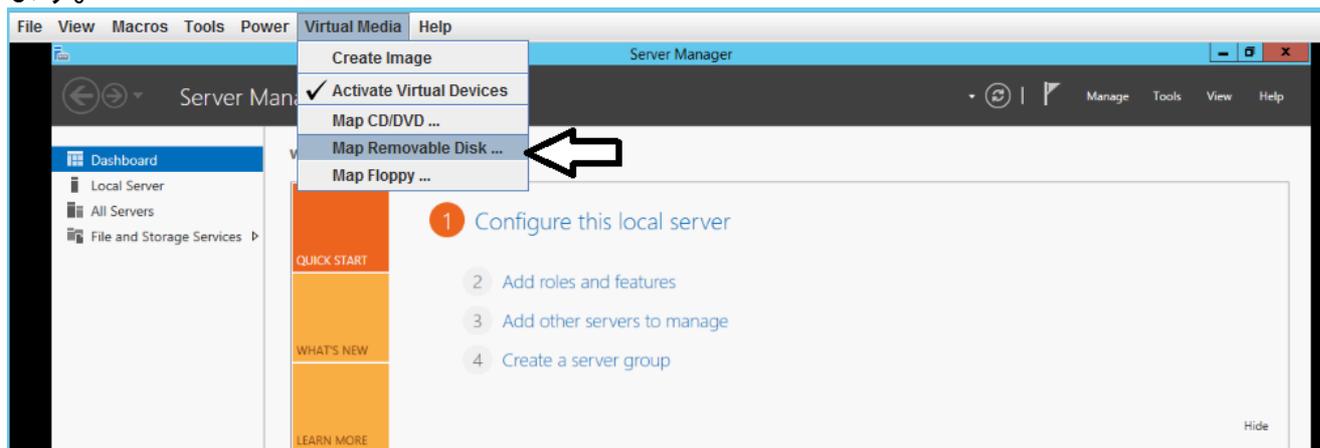
1. [Virtual Media] > [Create Image]を選択して、イメージを作成します。



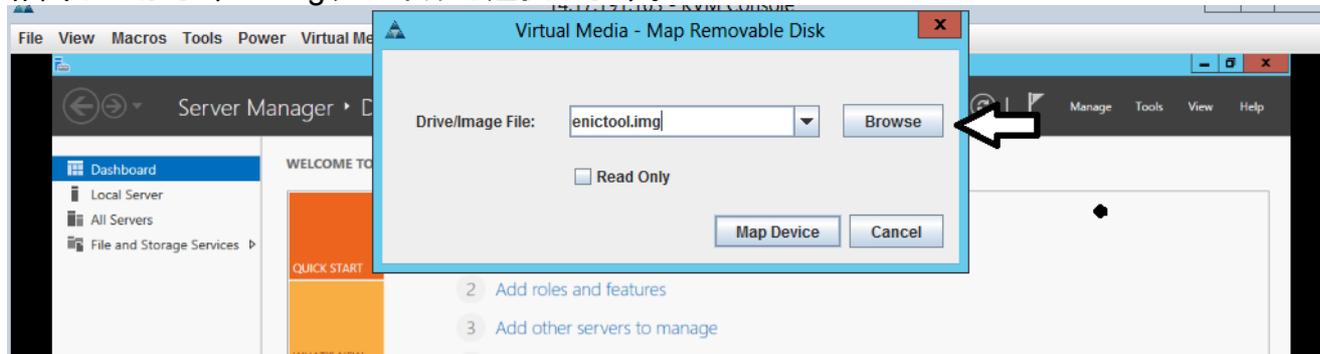
2. マシン上のソースフォルダを選択します (マシンからファイルを取得する必要があるため、空のフォルダにすることもできます)。



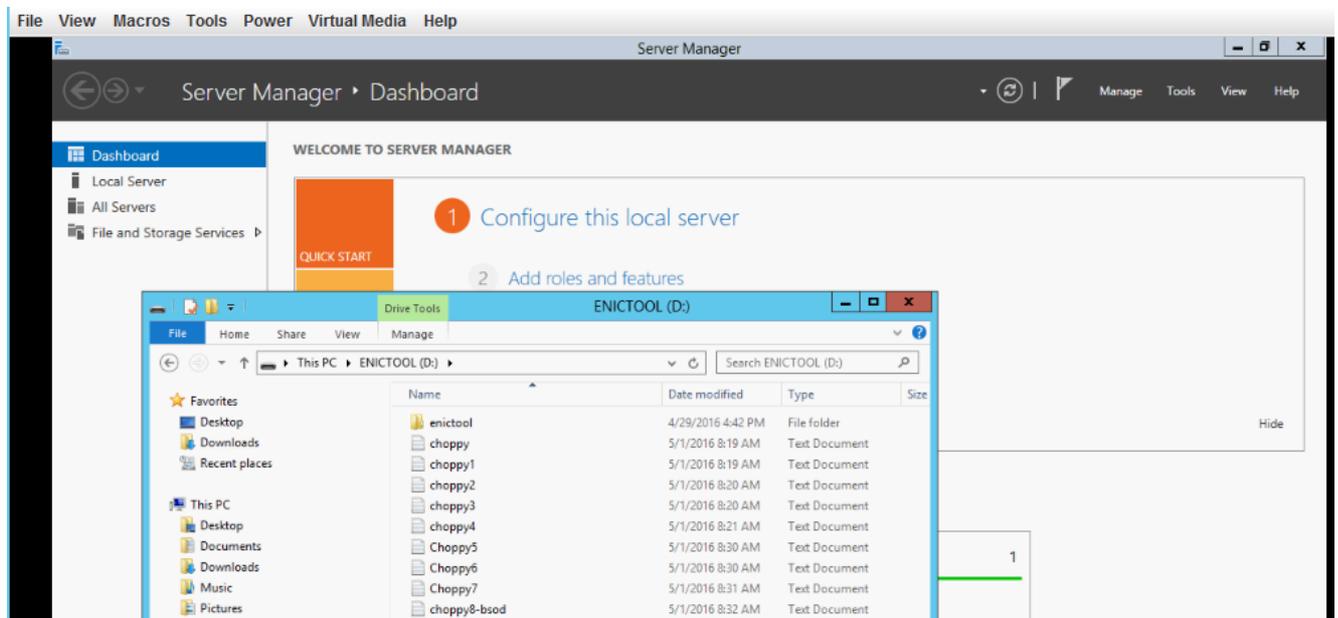
3. [Virtual Media] > [Map Removable Disk]を選択して、リムーバブルディスクをマッピングします。



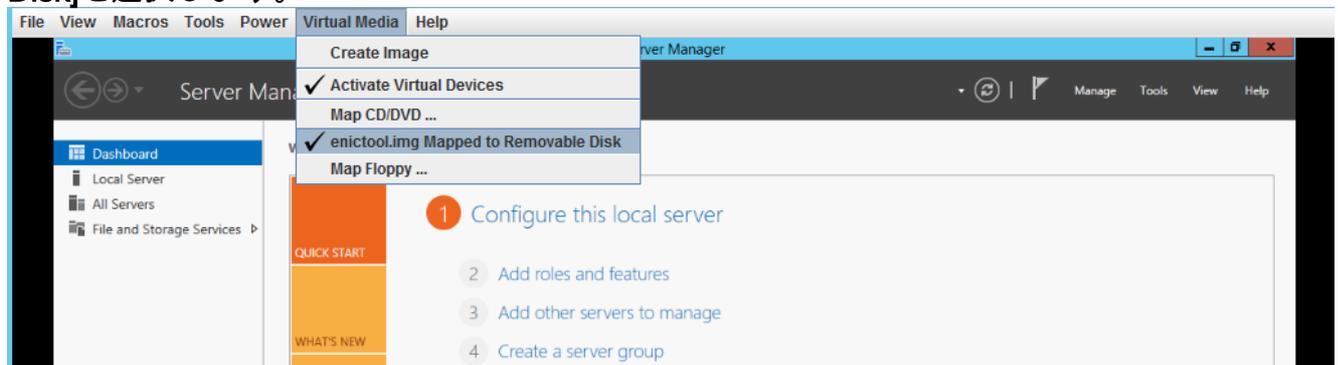
4. 作成したばかりの.imgファイルを選択します。



5. 必要に応じて内容をリムーバブルディスクに追加します (ログ、メモリダンプなど)。



6. vMediaのマッピングを解除するには、[Virtual Media] > [*filename*] Mapped to Removable Disk]を選択します。



7. .imgファイルを7-Zipなどのプログラムで開くか、Linuxマシンにvfatイメージとしてマウントします。

```

]# mount -t vfat -o loop,ro,noexec enictool.img /home/vdisk
]# ls /home/vdisk
..log choppy3.log choppy4.log Choppy5.log Choppy6.log Choppy7.log choppy8-bsod.log choppy.log enictool
]# umount /home/vdisk
]#

```